

平成 24 年 12 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 24 年 12 月 20 日 (木) 午後 3 時 40 分～午後 5 時 10 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 中野 俊勝 委員長職務代理者 川岸 靖代 委員 坂田 忠義
教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	板東 正人	学校教育部長	岸田 隆博
生涯学習部長	植原 和彦	理事兼生涯学習課長	森 幸子
総務課長	藤原 芳治	学校管理課長	門林 啓之介
産業高校学務課長	直 清司	学校教育課長	植田 和幸
人権教育課長	篠本 治久	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
郷土文化室長	南 美恵子	図書館長	佐藤 正
総務課参事	大西 謙次	総務課参事	中野 忠一

開会 午後 3 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に坂田委員を指名した。

傍聴人 0 名。

報告第 66 号 記念碑の寄附について

報告第 67 号 図書の寄附について

報告第 68 号 第 19 回産業教育フェアの開催について

報告第 69 号 第 66 回岸和田市民駅伝競走大会の実施について

○中野委員長

報告第 66 号から報告第 69 号までの 4 件については、書面での報告です。ご質問、ご意見等
ございませんか。

○門林学校管理課長

報告第 66 号の記念碑の寄附については、11 月 10 日に土生中学校 P T A 様より土生中学校創
立 20 周年を記念して寄附されたものです。

また、報告 67 号の図書の寄附については、12 月 7 日に、市内の児童・生徒に読んでいただ
きたいとの趣旨で、本市在住の春城いずみ（ペンネーム）様が自費出版された図書「メイスン

聞こえる?だんじり囃子が」の寄附を受けたものです。111冊のご寄附があり、全小・中学校、産業高等学校、公民館、図書館に配布しております。

○直産業高校学務課長

報告第68号の第19回産業教育フェアの開催については、産業高等学校デザインシステム科三年生が主体となり、3年間の学習成果の集大成を作品として表現し、展示発表することで、今後のデザインへの新たな目標を発見するとともに、専門教育への理解を深めることを目的としています。平成25年1月18日(金)から20日(日)までの3日間、文化会館(マドカホール)展示場において、装飾、プリント、染物、木製品、陶芸作品、デザインパネル、映像など約200点の作品し、1月20日(日)にはマドカホール大ホールにおいて、生徒自作デザイン衣装によるファッションショーを開催します。

○中野委員長

日ごろの学習成果を、多くの人に見てもらい評価してもらう取組は、生徒にとって新しい自信に繋がるものであると考えますので、いろいろな機会を捉えて学習成果を発信してもらいたいと思っています。

○元廣スポーツ振興課長

報告第69号の第66回岸和田市民駅伝競走大会の実施については、平成25年1月20日(日)に、葛城運動広場～稲葉・山直中周回コースを6区に分けての市民駅伝競走を実施するもので、今回は58チームの参加予定となっています。

○中野委員長

報告は以上です。次に議案の審議に移ります。

議案第53号 平成25年度当初予算要求について

○中野委員長

議案第53号 平成25年度当初予算要求について、事務局から説明をお願いします。
(藤原総務課長より平成25年度当初予算要求額(歳入、歳出)について概略を説明後、各担当課長より平成24年度当初予算額との主な増減の理由等について説明。)

○中野委員長

説明が終わりました。内容等について、ご質問、ご意見等ございませんか。

○中野委員長

中学校給食に関する予算の説明で、来年度に組み替えを予定しているとの説明がありましたが、状況を説明してください。

○門林学校管理課長

中学校給食に関するセンター建設関連予算につきましては、当初、阪南2区製造業用地を購入しセンター建設を行い、平成26年度の2学期に給食を実施する計画で、平成24年度から平成25年度にかけての継続費予算を計上しております。平成24年度予算審議において、建設地の見直しという付帯決議が出されたことを受け、現在、建設候補地の変更を検討しております。

今年度末には候補地を確定させ、センターの建設の準備を進めていきたいと考えています。建設及び給食の実施時期等のスケジュールについて見直しを行い、新たな建設候補地での建設費用等が積算できしだい、現在の継続費予算の変更をお願いしたいと考えています。

○坂田委員

外国語活動事業に関する予算について、状況を説明してください。

○植田学校教育課長

外国語の授業に関する補助員の報償費を計上しており、現在2名の方をお願いしています。外国語教育には力を入れていきたいと考えており、新たな人材の確保等に努めてまいりたいと考えております。

○永本教育長

自然資料館普及・展示事業の増加理由に、大阪湾自然環境保全・啓発業務が新規計上されていますが、詳しく教えてください。

○南郷土文化室長

この事業は、財団法人日本海事科学振興財団の支援を受けて行うものです。この財団では、国立または自治体立の博物館等を対象に、海や船等について、広く一般に理解し、興味を抱かせるような企画展、特別展に対し費用の一部を支援しています。今回、財団の支援を活用し、自然資料館において大阪湾の自然環境保全・啓発事業を行うものです。

○永本教育長

特別支援教育支援事業について、予算額の増額要求をしていますが、状況を教えてください。

○篠本人権教育課長

現在は9名の支援員を活用しながら事業実施していますが、7名を増員し16名体制で実施していきたいと考えています。支援員の財政措置については、国の地方交付税交付金の算定においても各小・中学校それぞれ1名配置できるよう算定されています。また、本市において実施された事業評価でも拡充を認められた事業でもあるため、予算増額確保に努めたいと考えています。

○坂田委員

中学校費、高等学校費において、それぞれ外国語教育事業の説明に、ALT（日本の学校で語学指導を手伝う外国青年）について、JETプログラム（公益法人自治体国際化協会が行う人の交流の機会を提供する事業）の雇用から、民間派遣会社への委託に切り替えていくという説明がありますが、状況を教えてください。

○植田学校教育課長

現在、府立学校においてはJETプログラムでの雇用をやめて、民間派遣会社への委託に切り替えており、府下市町村においても、民間派遣会社への委託に切り替えている市町村の割合が多くなってきています。これは、派遣を行う民間会社の数も増え、派遣されるALTのレベルが上がっていること、また、JETプログラムでの雇用者が契約期間内に辞められた場合、すぐに代替者を用意してもらえない現状があるからです。本市においても4名のALTのうち

1名を民間からの派遣に切り替えており、今後も費用対効果や代替者の問題など総合的に比較検討を行い柔軟に対応していきたいと考えております。

○中野委員長

図書館費の中で分館2館新設に伴う予算増額との説明がありますが、詳しく教えてください。

○佐藤図書館長

現在、常盤・光明地区に（仮称）岸和田中部地区市民センター、八木地区に（仮称）久米田地区市民センターを整備中であり、平成25年度の秋頃の完成予定です。各市民センターには、図書館分館がそれぞれ設置されることから、図書購入費等の予算要求を行っています。

○中野委員長

他にないようですので、原案のとおり承認します。

これをもちまして、12月の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後5時10分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員